

学校だより

令和6年度 第4号

東京都立小金井特別支援学校 令和6年6月28日



運動会をとおしての学び

副校長 今野 美穂

今年度は、5月25日（土）に小学部、6月1日（土）に中学部の運動会を行いました。子供たちの活躍と成長が見られた運動会となりました。保護者の皆様には、たくさんの御声援、御協力をいただきありがとうございました。

運動会や学習発表会など、大きな行事の前はいつもの時程と異なることが多く、不安を感じる子供たちもいます。この運動会でも、子供たち一人一人が安心して、より見通しをもって自ら動けるように、活動の流れや順番が分かるスケジュールを使用したり、色別の丸マットを使用してスタートの立ち位置を示したり、自分のチームが分かるように色ゼッケンを着用したり、活動の終わり（ゴール）を明確にしたりするなどの工夫をしながら、繰り返し練習をしてきました。日頃の学校生活で取り組んでいる様々な工夫（視覚支援や活動の明確化）をしっかりと活用したことで、本番当日を迎え落ちて活動できたかと思えます。「見通しをもって自ら判断し、自ら動ける」経験を一つ一つ積み上げ、更に大きな力となるよう、引き続き子供たちの支援の工夫をしてまいります。

小学部運動会

小学部 松本 則絵

昨年度は雨天のため、体育室での開催でしたが、今年度は天候にも恵まれ、2年ぶりにグラウンドで運動会を行うことができました。事前アンケートや事後アンケート、当日の受付をQRコードからオンラインにアクセスして行うなど、新しい取り組みもあった運動会でした。

子供たちは、小1アンパンマン体操、小2パラバルーン、小3ダンス玉入れ、小4ボール運びリレー、小5棒運びリレー、小6大玉ころがしリレーと各学年種目をやり遂げることができました。

観客の保護者様には学年カラーでの応援により会場を盛り上げていただきました。御協力ありがとうございました。

中学部運動会

中学部 須藤 隆太

新型コロナウイルス感染症による活動制限がなくなったことや、生徒数の増加により今年度から新たな取り組みとして午後まで運動会を実施することとなりました。

運動会を実施するにあたり、自分のクラスから生徒席に椅子を運んだり、係活動を通して他学年の友人と関わりをもったりなど「通常の運動会」を行うことで生徒にとって、一回りも二回りも成長する機会となりました。

慣れない時程に疲れが見えた生徒が多くいましたが、「運動会最高でした！」と、伝えに来てくれた生徒もおり、大変嬉しく思っています。

保護者の皆様からの温かい応援や御理解、御協力にも感謝申し上げます。ありがとうございました。